京城日報
朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社京城日報社

敵機廿一を撃墜 艦船十隻を屠る

北洋一年二ケ月の海軍部隊の戰果

【東京電話】一年二ケ月わが北邊鎭護の任を完了した海軍部隊の戰果を綜合すれば次の如くである

一、昭和十七年六月五日ダッチハーバーをはじめアリューシャン列島を急襲、敵機廿一機を撃墜せるほか敵軍要軍事施設の大半を潰滅

一、同月七日キスカ、同八日アッツ島を陸海軍協力にて奇襲占領

一、同八月八日アッツ水域に出現せる敵有力海軍部隊を邀撃、弓を引き陸軍部隊とともに輸送、補給を強行敢行

一、同八月卅一日帝國潜水艦はアトカ島ナザン港に侵入の敵甲巡ノーザンプトン型に大損害を與ふ

一、同九月中旬驅逐艦により敵潜水艦二隻を撃沈した

一、昭和十八年五月十二日敵有力部隊アッツ島上陸以來同廿三日までにわが潜水部隊、航空部隊により敵戰艦一隻大破、巡洋艦二隻、驅逐艦一隻撃沈、同一隻に火災を生ぜしめたるほか艦型未詳一隻中破

キスカ島撤收完了

わが陸海軍部隊新任務に就く

大本營發表（八月廿二日十二時）キスカ島守備の帝國陸海軍部隊は何等敵の妨害を受くる事なく七月下旬全兵力の撤收を完了し、すでに新任務に就きあり

新任務につけるキスカ守備隊の勇士
〇〇地方にて（鈴木陸軍報道班員撮影、陸軍省檢閲濟）＝電送＝

英軍總司令官大將に昇進

【ストックホルム廿一日同盟】ロンドン來電＝イギリス本國軍總司令官中將バーナード・ペイジェットは今回大將に昇進した旨廿一日イギリス陸軍省から發表した

笑止、無人島へ銃火

爆彈と砲彈を性懲りもなく浪費

【ブエノスアイレス廿一日同盟】米國海軍省が七月終りからキスカ島に關する戰況發表を一切差し控へてゐたゝめに米國新聞界でも非常に問題になり過般新聞會見においても海軍長官ノックスが記者團にとつちめられ『便りがないのがよい便り』と苦しい説明をした經緯があるが、今回米加兩國軍のキスカ島戰況に關する公報で米軍が巧妙な日本軍の撤收作戰を全然氣付かず疑心暗鬼を抱いて日本軍撤收の無人島に貴重な爆彈と砲彈を惜氣もなく盛つた事實が判明した、キスカ島の戰況は餘程嬉しかつたと見え、まづルーズベルトとカナダ首相マッケンジー・キングがケベックで共同聲明を發表し『何等の抵抗を受けずに米、加兩軍がキスカ島を占領した、日本軍は濃霧を利して事前に撤收した』と述べたが、さらにマッケンジー・キングは別個に聲明を發表、今までカナダ軍が專らアラスカならびに太平洋岸の

防衛

に任じてゐたが、今回はアリューシャン方面の反攻作戰にも參加したと手前味噌をならべてゐる、ワシントン來電によれば同時に米國海軍省が前後二回に亙り公報を發表『八月十五日から米加兩國軍がキスカ島に上陸を開始したが日本軍の一兵をも認めず』と正直なところを告白した

完全な機密保持

敵の妨害なしに撤收

【東京電話】昨年六月七日以來米北方基地に隣接するキスカ島にあつてよく一年數ケ月にわたつて勇戰した陸海軍部隊は去る七月下旬敵の妨害を受けることなく堂々たる撤收を完了した、今回撤收が極めて穩密裡に行はれたことは如何にわが方の機密保持が行はれたかを示すもので作戰遂行に當つては同時に作戰の機密保持が實に重大なる影響を持つものであることを教示してゐる、原則として政府は國民に對し現状を知悉せしめることが總力戰建前上有利であるが、作戰遂行に當つては必ずしもこれを貫行し得ない場合が多い、今次の撤收作戰はこれを端的に教訓してゐる、すなはちキスカ島撤收の秘匿が次のごとき結果を生んでゐる

一、キスカ島撤收後約二旬にわたり敵艦隊および航空兵力の大部を同方面に牽制し、この間敵艦隊の混亂、同志打ちなどを展開せしめた

一、二旬にわたりキスカ島に對し敵は巡洋艦、驅逐艦などをもつて海上より砲撃し連日五十機乃至百機の飛行機をもつて爆撃し無人島の同島に莫大なる無駄彈を消耗せしめた

一、わが方の嚴重なる機密保持により米軍の同島上陸企圖を著しく遲延せしめ、爾後のわが作戰を有利ならしめた

敵を一地點に牽制

惡條件下皇軍の善謀勇戰

【東京電話】キスカ島におけるわが陸海軍守備隊は七月下旬穩密裡に何ら敵の妨害を受けることなく全兵力の撤收を完了した、有力なる米北方基地に隣接するアリューシャン群島キスカ島ならびにアッツ島をわが陸海軍部隊が機先を制して占領したのは昨年六月七日及び八日であつたが、その後アッツ島の守備部隊は北洋の困難なる惡條件と晝夜を分たぬ敵の爆撃砲撃下に敢闘をつゞけ遂に本年五月廿九日山崎部隊長以下全員玉碎をもつて衆を恃む米軍の反撃に應へ一億の胸底に無限の教訓を刻んだが、キスカ島守備部隊は作戰全般の必要よりその後もあらゆる危險と困難を克服せる基地を死守、一年數

赫々の戰果を擧揚

任務こゝに全く完了

凄絶・キスカ島の攻防戰經過

【東京電話】昨年六月の上旬帝國陸海軍部隊の新作戰は突如として北邊の列島に新布石を打ち込みアリューシャン列島を攻略し爾後一ケ年二ケ月嚴寒と濃霧に加ふるに執拗な敵の反攻と戰ひながらよく精強無比なる皇軍の防禦を磐石の重きに置いてゐたが、大本營發表の通り今回その任務を完了したので七月下旬全兵力の撤收を完了したのに引續きアッツ島を攻略し爾後一ケ年二ケ月嚴寒と濃霧……去る五月廿九日アッツ島守備部隊の玉碎のゝちキスカ島の守備隊は寡兵をもつて敵の反攻を持し續けたが、去る五月廿九日以來の日米兩國が極北近きアリューシャン列島を中心に展開した壯絶なる攻防戰經過を綴つて見よう

帝國海軍部隊は昨年六月四日アリューシャンの敵據點ダッチハーバーを中心とし同列島一帶を急襲し四、五日の兩日にわたり反復攻撃を加へ敵機廿一機を撃墜破するとゝもに敵の重要軍事施設の大半を潰滅せしめるの戰果を擧げた、引續き帝國陸海軍部隊は六月七日キスカ島、同八日はアッツ島を奇襲占領して日章旗を北風に翻へし敵の反攻意圖を挫折せしめてゐたのである、米國は此兩島が占據された當時はアリューシャン列島の軍事的無價値を放送して敗戰に狼狽たる國内輿論の鎭靜に汲々とする反面狼狽した米國は八月八日にはアリューシャン列島へ有力海軍部隊を出動せしめた、この反攻はわが陸海軍部隊によつて直ちに撃攘されたが、わが陸海軍部隊は引續き同海域の嚴重なる警戒に當る

一方敵兵の掃蕩に努めた

すなはち八月卅一日には帝國潜水艦がアトカ島のナザン灣に深く潜入して敵甲巡ノーザンプトン型に命中雷を放ち大損傷を與へ、更に帝國驅逐艦は九月中旬同方面で敵潜水艦二隻を撃沈したのである

この頃から米國は漸次本格的なアリューシャン反攻に積極的な動きを見せ十月五日にはアラスカ公路を開通し、さらに米本土からカナダ經由アラスカに至る航空基地の施設と補給を增強し、一方敵機の來襲は漸くその數を增加し本年に入ると敵は基地をアリューシャン列島を飛石傳ひに前進せしめアト

遺屍、俘虜二萬餘

敵機蠢動の基地粉碎

支那派遣軍六月中戰果

【南京廿二日同盟】支那派遣軍發表（八月廿一日）支那派遣軍の六月中における綜合戰果左の如し

交戰回數一、五七八、交戰敵兵力二七一、三九一、遺棄敵死者一九、九三三、俘虜及び歸順九、六二一主要鹵獲品、各種火砲二八、彈藥一、〇七九、重輕機一六三、彈藥二八、九二一、小銃五、九三八、彈藥三三五、一八九、拳銃一、〇七三、彈藥三、七七二、擲彈筒および銃、五七、彈藥三九二、銃劍刀槍類一、〇四四、その他通信器具、被服類多數、わが損害六六三、陸軍航空部隊の活躍　陸軍航空部隊は敵空軍の前進基地たる遂川飛行場を攻撃してその使用を封鎖するとともに敵機蠢動の機先を制し梁山、恩施、衡陽方面敵基地に進攻し敵機撃墜破四十二機の戰果を收めたるほか夏季進攻作戰に引續き實施された反轉攻勢作戰に密接に協力し多大の戰果を收めた

華民地區に盲彈

米機、無辜の中國民衆を殺傷

【〇〇基地廿一日同盟】わが屢次の強襲をうけながらも執拗に蠢動を企圖する在支米空軍は廿一日午後二時五十七分および三時卅五分の二回にわたりコンソリデーテッドB24、ノースアメリカンB25、カーチスP40よりなる戰爆連合をもつて武漢地區に來襲したことは既報の通りだが

武昌でも一機撃墜

米機損害は四機

【漢口廿二日同盟】廿一日漢口地區に來襲した在支米空軍に對しわが荒鷲はこれを邀撃し、敵が誇る超重爆撃機コンソリデーテッドB24三機を撃墜したが、このほかさらに調査の結果、地上部隊の砲火によりカーチスP40を武昌で撃墜したことが判明、敵損害は合計四機となつた

荒鷲のベララ

ベラ島爆撃

敵側も認む

【ブエノスアイレス廿一日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は廿一日戰況公報をもつてベララベラ島水域の反樞軸軍海上部隊が間歇的に日本航空部隊の攻撃を受けた旨發表した

隨所に激戰展開

赤軍、大攻勢を開始

【ストックホルム廿一日同盟】ハリコフの東北部郊外では赤軍突擊部隊と獨軍守備隊との間に依然晝夜を分かたず苛烈な市街戰が續行され、あらゆる家屋、あらゆる掩蔽物を特火點と化した獨軍は、寸土を讓らず頑強に赤軍の進出を喰ひ止めてゐるが、赤軍司令部がハリコフ市大包圍作戰を企圖したため戰局の重點は同市の西北方および西南方の重要鐵道路爭奪戰に移動するに至つた

（東部戰線）

わが占領地域をゲリラ空襲

敵機悉く撃退

【南太平洋〇〇基地廿二日同盟】

行事の調整に勵す

社説

一

戰ふ國家が、その戰力の增強に直接的關係の稀薄な國民運動行事を整理せんとすることは當然である。さきに閣議に於いてこれが統制を行ふべきを決定したが、我が半島においては、つとに本年四月、國民運動行事の調整を圖り、銃後生活の決戰態勢の確立を促し、且つまた今ここにその内閣の決定に呼應して更に『行事の決戰態勢化』の徹底を期して各道に通牒を發したのである。その重ねくの示達はこれが偏へに〝今日の國家〟にとつて眞に喫緊の重要事であることを意味するのである。

二

我等はよく〝戰局は凄愴苛烈を極め〟といふ文字を見、その様相を想像するのであるが、現下西南太平洋に展開せられてゐる血戰は、銃後國民の想像に絶する血戰死鬪の連續であるといふのである。自國の内部混亂の寸前におかれた敵米英、殊に米がその絶體絶命の逆上的必死の反攻は、たとへ〝ヤンキー〟の徒黨なりといへども、斷々戰場に送られて來た敵の軍隊であるしかも飛行機、軍艦、大砲、彈丸と物の豐富を恃んでの妄動が如何なる反攻であるかに、相つぐ血戰死鬪の凄愴苛烈の深刻性があるのである。かゝる死者狂ひの敵に對し、堂々の進撃を續くる皇軍の第一線に、我等はその反攻を粉碎撃滅する壯丁、兵器、彈丸、飛行機、軍艦とあらゆる戰力をどんく送らねばならないのである。兵器が足りないため、彈丸の缺乏から第一線の將兵が凄愴苛烈の中に追ひ込まれるとしたら、銃後國民は眞に申譯のない話である。

七洋制覇の氣魄示し
神宮夏季大會幕閉づ

【東京電話】神宮大會夏季大會最終日海洋競技會場には高松總裁宮同妃兩殿下ならびに李王妃殿下、李玖様、水泳場にもまた高松宮同妃兩殿下の台臨を仰ぎ奉り、戰士の意氣はますます昂揚されたが、海洋競技青少年團府縣對抗では福岡縣が計十六點をあげて制覇し、海運報國號對抗では復操作競技に大阪商船が、カツターには東亞海運がそれぞれ優勝して七洋を征服する逞しい皇國船員の氣魄を示し、水難救助府縣對抗では熱戰ののち香川縣に凱歌があがつた、一方水泳部青少年團競技では前日來同點で首位を爭つた滋賀、高知ともにこの日の海洋遠泳に完泳して遂に同點のまま一位となり、産業人府縣對抗では傳統の兵庫縣が依然強豪ぶりを發揮して選來の滿洲の追撃を退けて優勝した

その間鍾閣邦衙かな戸山學校生徒の海上特殊訓練の演技があり一般男女子競泳はさすがに日本一般士を網羅しただけに百メートル背泳の國部嬢(東京)があげた一分二十七秒の大記録や一千五百メートル坂井戰士(立大)の十九分四十八秒の好記録などは依然水上日本を象徴したものであつた

かくて夏季大會全競技は終了、水泳會場では午後四時から、水場では午後五時五十分から盛大な閉會式を擧行二日間にわたり皇國銃後の若人精鋭が敢闘を示した大會の掉尾にふさはしい成果をあげて閉ぢたのであつた

二日目成績

▲水上(一般女子百メートル背泳決勝)1荒井惠子(東京)……分十五秒〇2畑野(東京)……十六秒〇3國部(東京)……十一秒八4松浦(東京)5……(長崎)6藤原(東京)

(一般男子四百メートル自由型決勝)1津田國男(東京日大)四分五十二秒六2野並(東京)四分五十三秒八3太田(東京立)4脇坂(兵庫)5林田(大阪)6……

(一般女子二百メートル平泳決勝)……女)五分四九秒六2新井(同)

中村(岐阜)

(産業人百メートル背泳決勝)1佐藤哲男(兵庫)一分十五秒四2山中(大阪)一分十七秒六3萩原(滿洲)一分二〇秒二

(産業人府縣對抗二百メートル決勝)1上野耕作(兵庫)三分二秒二2福田(大阪)三分六秒3大竹(滿洲)三分九秒二

(産業人府縣對抗得點)1兵庫二四2滿洲二〇3大阪一六4岐阜一〇5北海道五6茨城四6新潟四7三重、愛知各二8岡山一

(一般女子百メートル背泳決勝)1國部種子(東京都四女)一分二六秒2三浦(東京都四女)一分三一秒3菊池(東京)一分三三秒

1能星美代子(東京都四女)三分二三秒六2武藤(東京都四女)三分三三秒3齋……(同)三分三……秒四

(一般男子百メートル自由型決勝)1本田武次(東京)一分一秒八2……(東京)一分二秒3白山(同)一分二秒一

(一般男子飛込)1村上喜三二四點七

(國體長距離競泳)一般の部1大阪二時間二分十三秒四2關東州二時間八分二九秒六3東京

(青少年團府縣對抗の部)1福岡二時間六分十七秒五2兵庫二時間九分三秒六3和歌山

(一般女子四百メートル自由型決勝)1波多野ふみ(東京都四女)五分五三秒九3細野(東京)

(一般男子百メートル背泳決勝)1西野孫正(東京)一分十一秒八2山本(東京)一分十三秒八3清水(同)

(一般男子千五百メートル自由型決勝)1酒井孝一(立教)十九分四八秒2村山二十分〇秒二3黒澤(立教)

(一般男子二百メートル平泳決勝)1鈴木喜一(東京)二分四七秒八2吉村(東京)二分四八秒3杉山(同)二分五四秒

▲海洋競技(青少年團府縣對抗和船決勝)1福岡(八廣、花田)十二分九秒二2岩手十二分三十九秒〇3高知十三分二秒〇4千葉5若山6三重7鳥取

(海運報國團帆對抗カツター決勝)1東亞海運(艇長南讓秀)十分二十七秒六2大阪商船十分三十三秒二3日本郵便十一分五十一秒二4三井船舶5日本海洋漁業

(海運報國團對抗戰操作競技決勝)1大阪商船班七分三九秒五2東亞海運班七分四一秒3日本郵船班七分五八秒四

(一般六縣對抗和船決勝)1神奈川(二宮、須藤)十一分四六秒三2千葉十一分五九秒四3岡島十三分三秒九

(府縣對抗水難救助競技決勝)1香川十四分十五秒二2三重十四分二十秒一3福岡十四分三十三秒七

▲長距離帆走(三十二キロ)十八
段級1愛知(大垂)五時間五六分五九秒2神奈川(鐵舫)三時間五八分二十六秒3神奈川(早風)四時間三分二四秒五メートル級1神奈川(しのゝめ)四時間二八分四八秒2神奈川(くろしほ)四時間四五分一一秒

青少年團遠泳
滋賀、高知が一位

【東京電話】大會第二日横濱海洋道場八王寺間で擧行された青少年團體遠泳は水泳の部出場十七府縣各代表全部完泳し、首位は廿點の滋賀、高知の二縣が獲得、左の順位となつた

1滋賀廿點1高知廿點3岡山十六點4千葉十五點5山口十一點5兵庫十一點7和歌山十點

銃後へ贈る音樂の饗宴
本社主催　武藏野音樂學校大演奏會迫る

大東亞戰下銃後一億の民が總力を結集、皇軍將兵の後押しに微塵のゆるぎもなく磐石の陣を敷いてゐる秋、半島二千五百萬同胞に光榮ある徵兵制度實施の喜びを迎へ本社ではこれが感謝と感激の一端にもと東都の最高樂府武藏野音樂學校福井直弘副校長以下職員學徒六十餘名を招聘、廿八、廿九の兩日京城府民館大講堂で決戰大演奏會を開くことになつた、戰ひが苛烈を加へる毎にこれに備へゆとりと潤ひを持ち明日の完勝に邁進しなければならない、そこで初秋の半島にこの"戰ふ音樂"を贈り、"撃ちてし止まむ"の士氣をますます昂揚せんとするものである、演奏曲目は左の通りであるが、このうちには我が半島出身も二名が加つてゐる、なほ一行は廿九日の龍山陸軍病院を訪れ戰病を療してゐる白衣の勇士を慰問することになつてをり、早くも前人氣は沸騰、三越案内所と本社企劃部の前賣係に豫約申込みが殺到してゐる

大演奏會曲目

▲海ゆかば　軍歌集▲混聲合唱　混聲合唱團　1今日よりは　保田正曲　2一億の進軍　市川都市曲　3戰ひに死する幸　向坂薔曲　▲ピアノ獨奏　月光奏鳴曲　ベートーヴェン曲・テノール獨奏・山本龍鱗(半島出身)　1み民われ　大阪翼賛會撰定　2月に寄す　シユーベルト曲　3歌劇『魔の射手』より　ウエーバー曲▲混聲合唱　混聲合唱團　1ねむれよ　2波のすさび　3さすらひ　ドイツ民謠　4參詣路　日本民謠　▲アルト獨唱　李順姫(滿洲出身)　1アヴエマリヤ　ブルツフ曲　2歌劇『トラバトーレ』のヴエルデイ曲　中より焔燃えぬ　3泊り舟　小松耕輔曲　▲ピアノ獨奏　守田眞跡　ポロネーズ變イ長調　シヨパン曲　▲ヴアイオリン獨奏　福井直弘　1ロマンスヘ長調　ベートーヴエン曲　2ガボツトとロンド　バツハ　リクライスラー曲　▲ソプラノ獨唱　立松房子　1歌劇『カバレリヤルスチカナ』の中より　2セレナーデ　シユーベルト曲　3お六娘　4城ケ島の雨　梁田貞曲　▲混聲合唱　混聲合唱團　1歌劇『カバレリヤルスチカナ』祈禱の合唱　2春の聲　3美しき碧きドナウの流れ　▲愛國行進曲

總指揮　福井直弘

落伍者へ愛の大道
司法保護記念日　全鮮に展く諸行事

かりそめの犯罪により社會の落伍者となつた人々を保護善導して有爲なる皇國臣民の本領を發揮せしめることは同胞の當然の義務であると、これまで毎年九月十三日には全鮮一齊に司法保護記念日を實施してゐるが、今年も釋放者に温かき手をさしのべこれを更生せしめ再犯防止による銃後治安の確保を期するため九月十三、四兩日積極的にこの運動を展開することゝなつたが、國民總力朝鮮聯盟では地方司法保護團體と緊密な連繫をとつて司法保護思想を社會各層にあまねく滲透させるその實施事項としては

神社參拜、記念式典、功勞者表彰、ラジオ放送(早田法務局長講話、國語放送小說、朝鮮放送劇、報道)中、初等學校生に對する講話、講演と演劇の夕など

多彩な行事が盛られてゐるこのほか座談會、懇談會を開き、愛國班周知徹底事項にも司法保護運動がとりあげられ愛國班の温い心で司法保護への協力を促す、なほ別に懸賞論文、小說も募集さる等決戰下人的資源の培養錬成へ司法保護運動は麗しく展かれて行く

われもまた皇國民
更生の半島同胞、敢闘佳話二つ

【張鼓電話】南に北に決戰續く時皇軍將士の勇戰奮鬪に兵制實施に皇國民たるの矜持に本然と目覺めた半島出身者が從來の放縦な生活を斷乎清算して第一線將士に負けじと北方〇〇にあつて建設作業に挺身し、作業戰士を感奮せしめてゐる敢闘物語がある

【其の一】數年前内地に渡り土工に從事してゐた中村一郎君(三〇)は全南寶城郡大興面、千代田仙助君(二七)全北錦山面上王里、金山基君(三七)忠南公州邑錦城町、山本梅吉君(四一)忠南扶餘九龍面論峙里、松原甲、金城東植君(三七)は北海道の道路工事に雇はれた沼村方面の道路工事に雇はれたちまらず北海道に來り北海道岩手湯面隧洞の六君は命因の生活を送り不良の徒に交つて内地にゐたが……こゝでも同様の生活ぶりに同僚との折合惡しく處々を放浪するうち、大東亞十……を感激興起せしめた山本元帥の戰死、アツツ島の皇軍將兵の玉碎に續き半島の徵兵實施に『我等もまた皇國民』たるの自覺が勃然としてよみがへり一同お揃つて咸鏡北道羅南兵隊を訪れ『皇國のため私達に出來る有用な仕事をさせて下さい』と熱情を披瀝し

【其の二】咸北鏡城山洞出身の草川正信君(二〇)は昨年〇〇工場に徵用工として働くて應募したので係官も感激して北方〇〇作業員に斡旋した……

半島の使命强調
大家朝鮮代表歸任談

……いよ皇軍たるの眞面目に徹するといふことである、徵兵制實施は決して半島内における一個の事實としてのみ見ることは出來ない、廣く全日本、全東亞否全アジヤの歷史的な一段階を劃するものであるといへる、自分は會議において各國興亞運動の同志諸賢と共に眞にお互ひの赤心を披瀝して朝鮮同胞に負荷された重大な使命を自覺しその悄熟を代表して相語ることが出來たがこの感慨は語り盡せないものがある

大家虎之助氏は廿二日九時五十五分京城着『のぞみ』で歸任左の如き土產話を行つた

京城本町　夏川ほうじ茶

熱血若人の雄叫び
徵兵制感謝青年大會の盛況

徵兵制の感激を宣揚し醜の御楯たらん決意を表明する京城青年有志の徵兵制實施感謝青年大會は本社後援で廿二日午後七時から府民館に若人の熱と意氣を凝集して開會國民儀禮に次いで徵兵制施行に關する詔書を重光義道君が奉讀續いて會場を埋めつくした若人が一齊に起立、軍人に賜りたる勅諭五箇條を奉誦した……豐田賀君の宣言決議朗讀あつて感謝演說に入つた江東德志、金谷鎭官、松岡正烈、森田正義、恩田思郎、遠山禹錫、吉田光秀の七君から感激の日を或に半島若人の精進の道を、兵營生活の緊張と樂しさ、皇道精神の探求など眞摯な熱辯が語られ引續き和歌、詩吟、劍舞があつて一同『海行かば』齊唱、萬歲三唱を以て九時閉會した

登行錬成會

徵兵徵民をめざして遊泳戰に天幕生活を行ひ、勝ち拔く心身を錬磨するための京城體育振興會登行團主催第十四回紫霞洞方面登行錬成會は廿一、二日の兩日に亘つて府民四十四名參加して開催した全員は廿一日午後三時敦岩町電車終點に集合、日の丸の旗を先頭に隊伍堂々と出發、靑坡里を經て夕刻冠岳山紫霞洞に到着一行は行軍の疲れを癒す遑もなく直ちに同地に天幕を設營、登行團役員濱野氏から天幕生活と營火行事について指導を受け同日は露營の夢を結んだ

廿二日は早朝から紫霞洞水泳場で水泳錬成を實施して國民皆泳の飛沫をあげ、水に心身を鍛へたのち天幕をたゝんで稍險甲の行路を經て午後六時ごろ敦岩町電車終點に到り全員錬成の成果をあげて解散した

敵前上陸もさこそ
きのふ漢江で府民和船錬成會

"ヨイツサ、ヨイツサ"の掛聲も勇ましく皇軍の敵前上陸を眼のあたりに見せて若人が操る和船は一番乘りを競ひ、若人の血潮をたぎらせて府民和船錬成大會は京城府體育振興會主催のもとに廿二日午前九時から京城漢江人道橋下流で府民……が參加して開催、國民儀禮あつて會長代理上原京城府體錬部長の挨拶のゝち、この日ひよつこり顔を見せた京城在勤武官松本大佐が……

……で海國男子と言ふことが出來るであらうか、大東亞戰が始まつて我方にも相當の船舶の犠牲を出してゐる、船が遭難した場合に水に對する心構へが出來て居れば決して溺死するやうなことはない、半島はこれからどしどし海洋錬成に努力して一人でも水を恐れぬ國民とならねばならない

と訓示を述べて一同を激勵した、それより直に競漕の火ぶたを切つた、三人乘一組が三組に分れて赤旗の合圖で操櫓競漕が始まる、川の中央にある標識旗を迂回して六十米の……を乘せ、操櫓する、水難競漕では水中の假想遭難者を救助して船を走らす、このほか上陸、奪取競漕に不屈の海洋精神を發揮し息づまる熱闘を繰り展げて錬成の成果をあげ、最後に賞品授與があつて午後四時閉會した【寫眞は府民和船錬成大會】

……半島では水といふものに對する心構へを培養せねばならぬ、水への心得は海國日本に生れたものとして當然會得すべきである、この心構へなくて何……

今年は八月迄に
内地國民校卒業者への求人申込

半島の職場では毎年内地から國民學校卒業生を迎へてゐるが、これに對する求人申込の締切期日は從來九月廿日であつたのを來年三月の修了者に對する申込の締切は本年八月末日に繰上げることゝなり總督府勞務課では廿二日左の如く當局談を發表した

當局談　内地の國民學校修了者に對する求人申込の締切期日は從來九月廿日であつたが、來年三月の修了者に對する申込の締切は本年八月末日に繰上げられたので申込を爲する向は期日に遲れない樣書類を本府に提出せられたい、尙提出書類に付不明の點は道勞政事務又は本府勞務課によく照合の上書類の不備不足等のない樣充分留意せられたい

文學者大會代表入京

【東京電話】大東亞文學者大會を三日の後に控へて滿、蒙、華、朝鮮、台灣の代表一行卅五名が廿二日午前九時廿一分東京驛着列車で鬪の入京第一歩を印した、出迎への久米正雄氏、小林秀雄氏、丹羽文雄氏などをはじめ多數の文報會員、文士等と驛頭で交歡ののち協和服に明黄の腕章をした滿洲國代表をはじめ大きな赤のリボンを胸にした中華民國代表ら色とりどりに直ちに驛前廣場に集合、久米氏雄氏が「御元氣なお顔お揃へで東京に御到着お目出度う」と一行を迎へての挨拶をすれば一行を代表して滿洲國山田清三郎氏の着京挨拶あり、ついで二重橋前に到り宮城を遙拜したのち宿舍帝國ホテル第一ホテルに旅裝をといた

抑留邦人宛郵便物開始

【東京電話】遞信省では廿三日から米英ならびにその屬領に抑留されてゐる邦人宛の郵便物取扱を開始する、この郵便物は本邦人から抑留邦人宛の官製通常葉書に限られ特殊取扱は出來ない、通信文の用語は日本語普通文で字數は二百字以内、同一人から同一人宛一月一通だけに限り許される

通信文および名宛の文字は成るべくタイプライターで記載し筆書する場合は正確な文體で讀み易く書くこと、郵便物の表には『抑留者郵便』と表示するほか名宛には抑留所名か抑留地名を記載することを要する

但し一般郵便物と同樣檢閲へば軍隊、艦船、航空機、物資經濟、生產などの防諜面には觸れないやう注意すること

女子興亞寮
更に二ケ所開設

【東京電話】海外に活躍する邦人の子弟にして兩親保護者に離れて内地に止まつてゐる子弟の親ともなり相談相手ともなつてゐる在外邦人子弟教育協會(會長岡部文相)ではさきに東京都牛込區市田ケ谷町に女子興亞寮を開設したが、さらに近く二つの興亞寮を開設するほか本年中に六寮を全國各地に開設すべく準備を進めてゐる

新寮は東京都杉並區の荻窪寮と大阪府北河内郡信貴山の五個山寮と共に來る廿五日開設される

農民の赤誠

【舍人】順川郡内南面沙坪里の金村泳德(三〇)と同面中坪里の松村成五(三〇)とは今年は約三千坪の土地を共同耕作して馬鈴薯を植ゑたが意外の豐作で指定の供出を濟ませても猶自己等の食糧に豐富なる事に悦び相談の上、去る十日金百圓也を順川署に寄託の上、我等がこんなに安全な生活が出來得るのはひとへに一線の皇軍將兵の敢鬪に因るものであるから僅かですがどうぞ慰問金として送金して下さいと感謝獻金を申出た

獻金

【仁川】大和町第一町會第三區愛國班員一同(代表國本榮治さん)は卅五圓卅四錢を陸、海軍獻にと廿一日本社支局に寄託獻金した

倘又花町第一町會員一同(代表平山初次さん)もこの日國防獻金の一端にもと廿圓を本社支局に寄託

島崎藤村氏

【平塚電話】文壇の巨星島崎藤村氏は廿二日午前零時卅五分神奈川縣大磯町東小磯で腦溢血で急逝した享年七十二、死の直前まで中央公論に連載中の『東方の門』を執筆中であつた

氏は明治五年長野縣西筑摩郡御坂村馬籠島崎正樹氏の三男として生れ明治學院に學び新體詩をもつて明治文壇に乘り出し新體詩の父と呼ばれ第一次歐洲大戰にはパリにあつて『櫻の實の熟する時』を執筆ついで昭和十一年再度渡歐アルゼンチンに開かれた各國ペン倶樂部會議に出席した

著書には藤村詩集、破戒、新生夜明け前、巡禮などがあり、遺族は靜子夫人と長男楠雄(三九)次男雞二(三七)三男蓊助(三七)長女柳子(三七)さんがある

急特・話題

☆……鮮内の十五被服工場が國民學校兒童服、作業服、ジャンパーなどの布帛製品を總督府の査定委員會に提出したのが、粗惡品として三萬着も査定拒否處分に附された事實は決戰下道義朝鮮をむしばむ者として非常な憤激をまき起した

☆……その後總督府では引續いて内査の手をゆるめず、査定品を調べてみたところ、何んと、提出された査定品見本は、實際の製造品とは雲泥の差で、市場に出すべき在庫品はお話にならないほどにまだく粗惡品であることが判明した

☆……官經道廳の惡辣さに、こんどは警務局經濟警察課が蹶起し目下各道を動員してその糾彈に乘り出してゐる

烈々活く鍛錬精神
勤勞に散華の徽文中生校葬

廿日學徒勤勞の尊い礎石と散つた京城鍾路區苑西町京城徽文中學校第四學年生徒、松村茂、川本發浩兩君の學校葬は廿二日午前八時から早朝の洞天に満つる同校々庭で嚴しみの遺族をはじめ全職員、生徒、府内各學校、町會、日婦關係代表者多數參列して淚しめやかな裡に佛式により執り行はれた、いまは亡き兩君の遺影は鮮花に飾られて祭壇中央に祀られてゐる、兩側には同級生から贈られた花輪が一杯に飾られ悲痛な中にも兩君の殘した鍛錬精神が脈々と祭壇を壓し參列生徒の面貌には我等の手で立派に道場を建設し兩君の遺志を顯揚せんとの悲壯の氣が漲ち溢れてゐる、定刻一同敬禮して木山校長は遺影の前に進み出た、嚴粛な交々たる弔辭が讀みあげられた、校庭の各所からは抑へても抑へきれぬ啜り泣きが流れる、この涙こそ兩君の死を悼む爲ばかりでなく勤勞の陣頭に散つた兩君の死に我等は必ず報いんとの誓ひも固き奮起の涙なのだ、續いて校友代表野村宗吉氏、父兄代表金子相登氏、生徒代表芝原新君からそれぞれ弔辭があつて木山校長、遺族代表同校理事閔軍植氏、職員代表牧山欽泰主氏、卒業生、父兄、生徒各代表

【寫眞=弔辭を讀む生徒代表】

一般來賓の胸に萬感こもる燒香があつて遺族代表から

"二人の魂もさぞ安らかに眠れることでせう、二人の屍を乘り越えて、苛烈なる決戰を勝ち拔くための身心を鍛錬すべき道場を一日も早く建立して下さいませ"

との挨拶があつて校葬を終了、それより兩君の遺骸は級友の手に護られて同校正門を靜然と出づれば安國町の沿道兩側に堵列した生徒職員は永別の淚と深き決意の溢む眸を以て見送つたのであつた、かくて兩君の校葬は同十時終了した